



中日と仮契約を結んだ後、記念撮影する（左から）八木スカウト、松山、八学大野球部の正村監督。18日午後、八戸市

### 松山（八学大）「愛される投手に」

10月のプロ野球ドラフト会議で中日から育成1位指名を受けた八戸学院大学の松山晋也投手。1

88センチ、94キロ、右投げ右打ちの18日、八戸市の八戸プラザホテルで球団側と仮契約を結んだ。支度金、年俸ともに300万円（金額は推定）でサインした。

交渉には、球団側から松永幸男スカウト部長と音重鎮（おとしげき）チーフスカウト、八木智哉スカウトが出席した。

仮契約締結後の会見で松山は「プロ野球選手にまた一歩近づいたと実感している。『中日といえれば松山』と言われる愛される投手になる」と決意を述べた。支配下登録に向けては「細かい部分に課題があるので、一日一日を大切にしたい」と話した。



育成11位指名のタカあいさつ。10月のプロ野球ドラフト会議で、八学光星の佐藤航太外野手（東京都出身）を育成11位指名した。ソフトバンクの関係者が意識してウエートトレーニングや食事に取り組んでほしい」とメールを送った。

### 佐藤（光星）「いち早く支配下へ」

18日、指名あいさつのため同校を訪れ、プロに必要なのはまず体づくり。意識してウエートトレーニングや食事に取り組んでほしい」とメールを送った。

同校を訪れた球団の佐山和英アマスカウトチーフ補佐は、今夏の甲子園で佐藤が放ったランニング本塁打に触れ、「身長が高いのに走りっぷりが良く、野球選手としてのポテンシャルの高さに作山チーフ補佐（左）からソフトバンクの帽子をかぶせてもらい笑顔を見せる佐藤

会見に同席した同大野球部の正村公弘監督は「一日でも長くプロ野球に携われるようになってほしい」と激励した。球団によると、本契約（相澤賢者）は12月上旬の入団発表に合わせて結ぶ予定。

期待している。長打力のあるリードオフマンになつてもらいたい」と話した。

作山チーフ補佐からソフトバンクの帽子をかぶせてもらった佐藤は「すごくうれしい気持ちでい録してもらえよう努力っばい」と満面の笑みを見せて、「球団の期待に応

（野村遼）